

**都営交通(都電、都バス、都営地下鉄)無料乗車券更新について**

都営交通無料乗車券をお持ちで引き続き利用される方は、有効期限となる月の初日(日曜祝日を除く)から更新手続きができます。※新規申請は随時手続きできます。

対象者 身体障害者・知的障害者・戦傷病者・原爆被爆者・中国残留邦人等の円滑な帰国への促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に規定する支援給付を受けていいる方またはその配偶者であることが証明できるもの(手帳、証明書、通知書等)、現在お持ちの無料乗車券

問合せ 障害福祉課 ☎ 551-1

● 東京都自殺相談ダイヤル ほつとライン (9月3日(月)~7日(金)) (24時間)

● 自殺予防いのちの電話 (0570-087478)

● 多重債務 110番 (03-3235-1155)

● 京都消費生活総合センター (9月10日(火)午前8時~24時間)

● 54時間特別相談 (毎月10日・フリーダイヤル) (0120-738556)

9月はがん制圧月間です 早期発見・早期治療のために、定期的ながん検診を心がけましょう。問合せ保健センター ☎ 552-0061

**福生病院組合職員募集**

選考職種・受験資格及び採用予定人員			
職種	選考区分	受験資格	採用予定
助産師	大学卒程度	○当該免許を有する方または取得見込みの方 ○昭和52年4月2日以後に生まれた方	5名程度
	大学卒程度	○当該免許を取得するための大学(短期大学を除く)を卒業または卒業見込みの方 ○当該免許を有する方または取得する見込みの方 ○昭和47年4月2日以後に生まれた方(ただし新卒者は昭和57年4月2日以後に生まれた方)	30名程度
	その他	○当該免許を有する方または取得見込みの方 ○昭和47年4月2日以後に生まれた方(ただし新卒者は昭和57年4月2日以後に生まれた方)	

採用予定日 平成25年4月1日 ※当該免許を有する方は、随時採用します。

試験日及び選考方法

選考職種	試験科目	日時・会場
助産師 看護師	【第一次試験】 小論文(800字以内)	10月6日(土) 公立福生病院内
	【第二次試験】 面接	

注意事項・交替制勤務可能な方に限ります。  
 •採用予定人員は欠員状況により増減する場合があります。  
 •地方公務員法第16条の欠格条項に該当する方は、受験できません。  
 •当該免許を取得する見込みの方の場合、平成25年春に当該免許を取得できなかったときは、採用を取り消します。

申込み 次の書類を受験者本人が持参もしくは郵送(折らずに速達簡易書留)で提出してください。  
 ①福生病院組合職員採用試験受験申込書 ②資格免許証の写し(ただし平成25年春取得見込みの方は卒業見込証明書及び成績証明書)  
**受付期間** 9月10日(月)~21日(金)まで(午前9時~午後5時、土・日・祝日は除く)  
**受付場所** 公立福生病院事務部庶務課庶務係(公立福生病院2階)  
**問合せ・受験申込書等の送付先** ☎ 197-8511福生市加美平一丁目6番地1公立福生病院事務部庶務課庶務係 ☎ 551-1111  
**※詳細及び当院の概要はホームページをご覧ください。(http://www.fussahp.jp)**

**自殺防止！東京キャンペーン**

9月は東京都の自殺対策強化月間です。

● 東京都自殺相談ダイヤル ほつとライン (9月3日(月)~7日(金)) (24時間)

● 自死遺族のための電話相談 (03-3796-5453)

● 関節リウマチ講演会 (03-3235-1155)

● 親子教室『どう向き合おう？いやいやキッズ』 (0428-233987)

● 小児用肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチン・子宮頸がん予防ワクチン接種費用助成事業について

平成24年度小児用肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチン・子宮頸がん予防ワクチンの接種費用助成事業を実施しています。※この事業は、平成24年度のみ実施します。

内容 平成25年3月31日までに市内の指定医療機関で接種した方に対し、接種費用の約9割を公費で負担します。※市の指定医療機関以外で接種した場合は、助成の対象になりません。

対象者	自己負担額(1回)	接種時の持ち物
小児用肺炎球菌ワクチン	接種日当日に福生市に住所を有する生後2か月~5歳の誕生日の前々日までの方	1,120円 保険証、乳幼児医療証、母子健康手帳
ヒブワクチン		880円
子宮頸がん予防ワクチン	接種日当日に福生市に住所を有する中学1年生(13歳相当)~高校2年生(17歳相当)の女性	1,590円 保険証、母子手帳(お持ちの方)

※生活保護受給者の方は「生活保護法適用証明書」、中国残留邦人支援給付を受けている方は「支援給付証明書」を医療機関窓口で提出すれば、全額助成します。

接種方法と接種回数 市の指定医療機関(右表)で接種前にご確認ください。

※ワクチンの在庫状況等によりすぐに接種できない場合があります。必ず来院前にお問い合わせください。

※接種には、保護者の同伴が必要となりますが、子宮頸がん予防ワクチンの接種は、あらかじめ、保護者の同意を予診票上の保護者自署欄により確認できた方については、保護者が同伴しなくとも接種することができます。

問合せ保健センター ☎ 552-0061

申込み 9月5日(水)から保健センター ☎ 552-0061へ。

対象 1歳~2歳前後の子ども(第1子)と保護者

場所 保健センター1階講習室

日時 11時30分(木)午前10時~10月18日

講師 撥上久子先生(臨床発達心理士)

定員 先着親子15組

関節リウマチの基礎知識と治療法・生活上の注意点などについての講演、質疑応答などを行ないます。

お子さんの特徴をふまえて、親子遊びを交えてお話し

**ポリオ(急性灰白髄炎)ワクチンの接種方法が変わります**

変更内容 平成24年9月から不活化ポリオワクチン(皮下注射)が定期予防接種に導入され、これまでの生ポリオワクチン(経口接種)から切り替わります。※9月以降に保健センターで実施予定の集団接種は中止となります。

対象者 市内在住で生後3か月~7歳6か月未満の方

接種回数 生ポリオワクチンの接種の有無により変わります。詳細は広報ふっさ8月15日号をご覧ください。

接種方法 対象の方に予診票と指定医療機関一覧を送付します。保険証、乳幼児医療証、母子健康手帳、予診票を持参し、市の指定医療機関で接種してください。※ワクチンの在庫状況等によりすぐに接種できない場合があります。来院前にご確認ください。

問合せ保健センター ☎ 552-0061